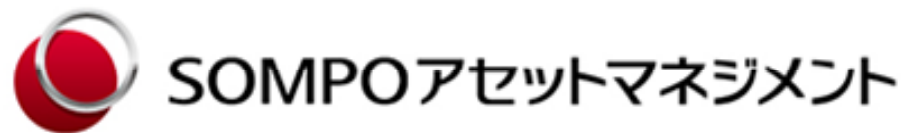


ESG×生物多様性×気候変動で求められる 日本の金融業界の対応



金融商品取引業者、関東財務局長（金商）第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

日本株運用手法の特徴とリサーチポリシー

当社の日本株運用

- **中長期の投資価値に基いて投資判断を行うアクティブバリュースタイル**です。
- 各企業の成長性や収益性などを中長期的視点から評価して求めた本源的価値に対して、市場価格が割安に評価されている株式に投資します。
- 1993年の運用開始以来、さまざまな市場環境のもとでこの運用哲学を貫き続けています。

当社の企業リサーチ

- 投資価値の基となる各企業の中長期的な収益力や財務・資本政策を理解するための対話を重点的に行います。
- そのために、各企業には、中長期的な産業の競争環境や個別企業の競争優位性、経営の独自性などをお尋ねします。その際、持続的成長力に大きな影響を与える非財務情報（ESG情報など）を重視し、評価に加味します。
- 当社からは、「現状、貴社のキーポイントはどこにあると考えているか」「その結果、貴社をどのように評価しているか」などをお伝えし、貴社の企業価値創造プロセスに対する当社の理解をフィードバックします。
- あわせて、「株式市場が貴社をどのように評価しているか」など、現在の株価に織り込まれている平均的な投資家の期待に対する当社の考えを紹介し、株式市場との対話にお役立ていただきます。

ボトムアップリサーチの視点

企業リサーチの最終目的である
本質的な企業価値・株式投資価値を評価するために必要な情報

ビジネスモデル

- 経営理念・目標
- 事業ポートフォリオ
- 中期経営計画
- 競争戦略
- 財務・資本戦略
- 市場環境認識

etc.

×

実現力

- 経営クオリティ
- 財務基盤、リソース配分
- 競争優位性
- 取締役会機能
- ガバナンス
- 過去実績

etc.

×

潜在リスク

- 市場、競争環境変化
- 法規制、商慣行
- 技術革新
- 生物多様性
- 経営・事業の安定性
- 情報・予測の信頼性

etc.

※SOMPOアセットマネジメント作成

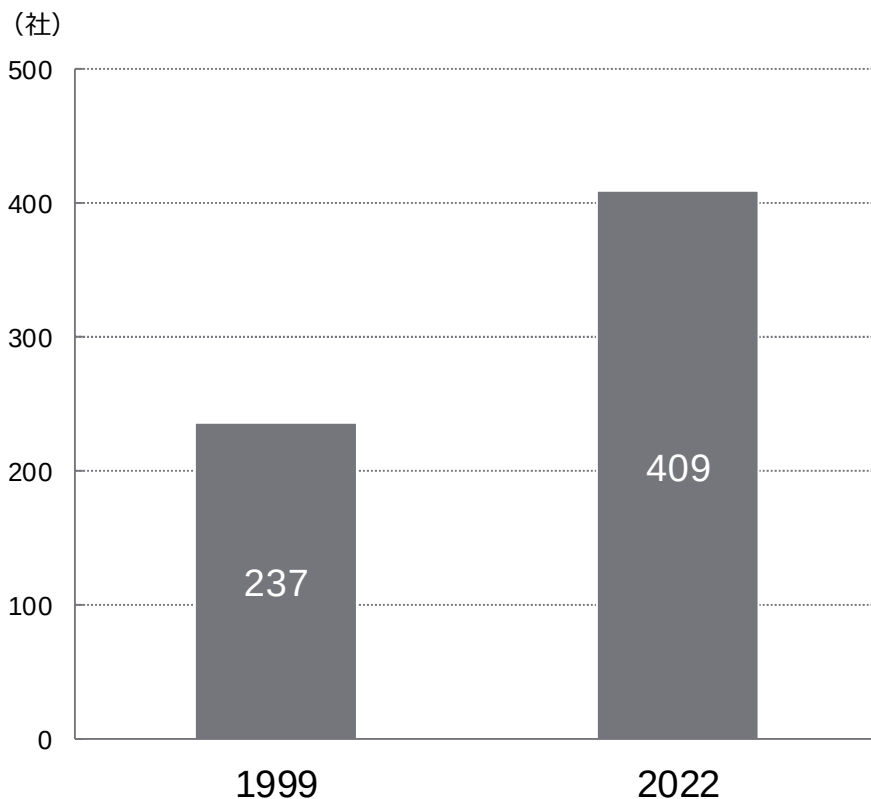
CDPフォレスト/ウォーターでA評価を取得している企業数

	CDPフォレスト	CDPウォーター
素材		4（化学、繊維）
エレクトロニクス		8（OA機器、産エレ等）
機械・自動車		6（完成車、機械等）
消費・流通	2（食料品、家庭用品）	11（食料品、ソフトウェア等）
金融		
公益・インフラ		1（電力ガス）

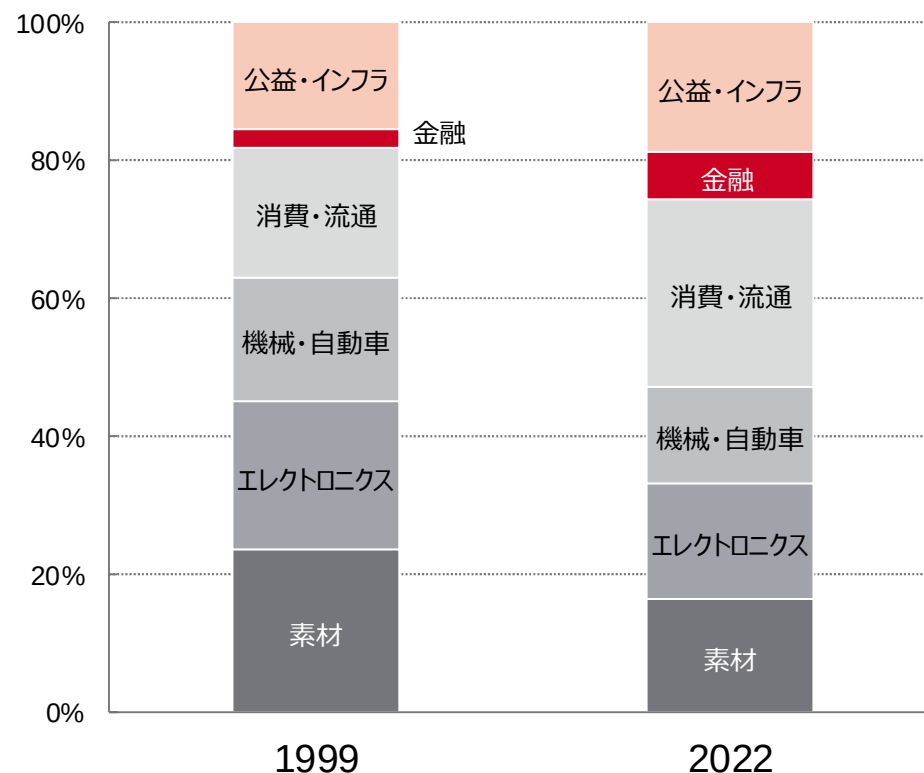
※CDPウェブサイトより当社作成
（）は当社大業種分類

当社エコファンドの投資対象ユニバース（1999年/2022年）

投資対象ユニバース企業数



投資対象ユニバース企業の業種構成



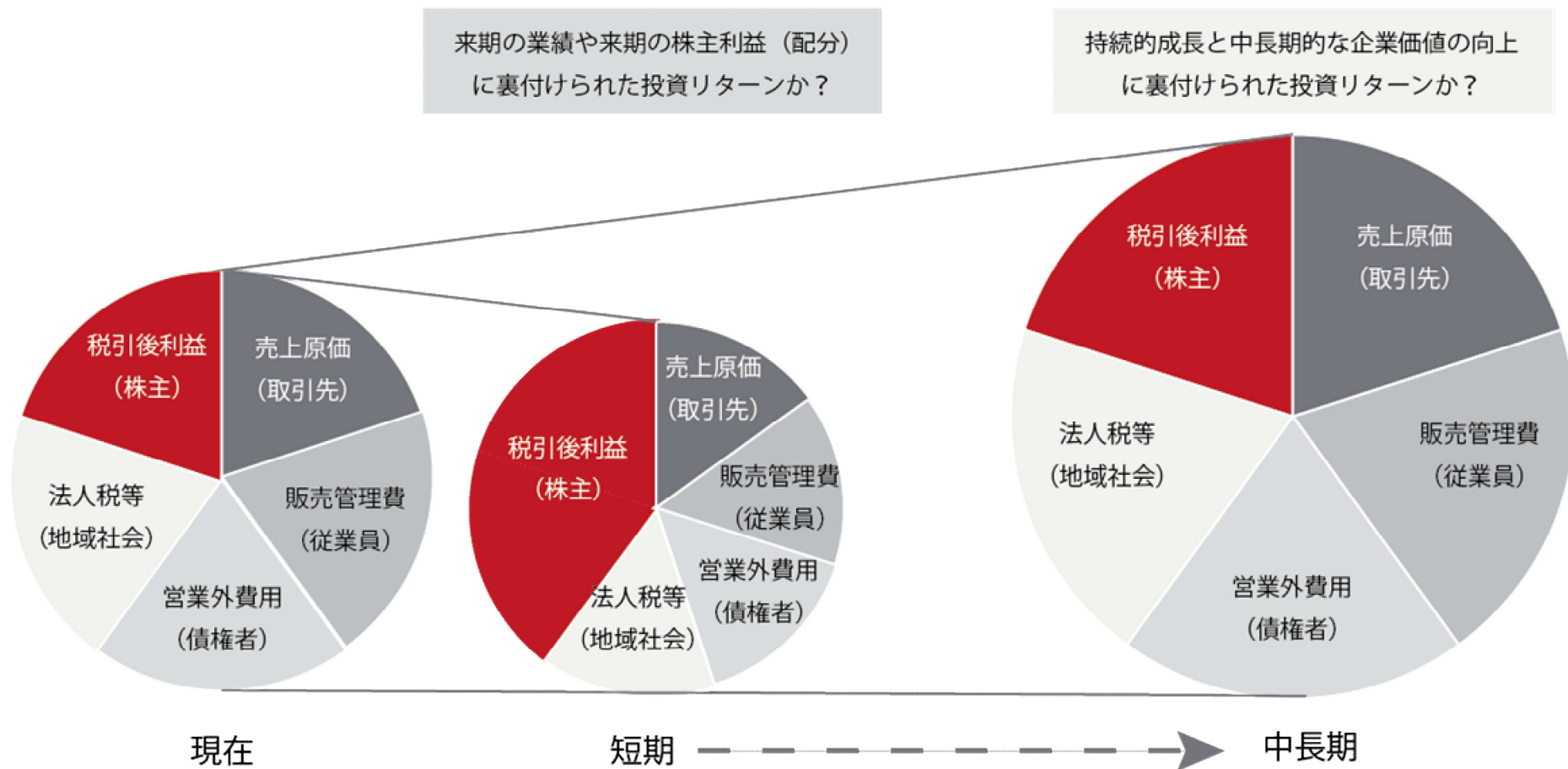
※投資対象ユニバースの主な条件

- ・当社グループによる環境アンケートへの回答
- ・一定以上の環境スコアの獲得

※当社大業種分類

※SOMPOアセットマネジメント作成

企業と長期投資家の共通の関心事項（対話の軸）



※SOMPOアセットマネジメント作成

参考：国際イニシアティブへの関与

- ESG/スチュワードシップに関する国際イニシアティブに積極的に参画しています。
- ESG/スチュワードシップの国際潮流を正確に把握して当社運用現場にフィードバックするとともに、お客さまや発行体企業の皆さまに有益な情報をタイムリーに提供し、国際社会に対しては日本の経験や実情を正しく伝えるよう努めています。

2012/1

責任投資原則（PRI）に署名



2017/12

Climate Action 100+に署名



2019/12

国連グローバルコンパクト アクションプラットフォーム
「CFO Taskforce for the SDGs」メンバーシップ



United Nations Global Compact

2017/9

モントリオール・カーボン・プレッジに署名

Signatory of:



2019/4

TCFD署名

